

「荒町子まもりプロジェクト '2021」

荒町市民センター×荒町商店街振興組合×荒町児童館

1 事業概要

荒町市民センター・荒町商店街振興組合・荒町児童館は今年度連携し「荒町子まもりプロジェクト '2021」実行委員会を立ち上げ、地域の参加 15 団体と共に子ども防犯への様々な取組をしました。若林警察署・警備会社の協力のもとに地域の子もたちが何かあった時は、すぐにお店に駆け込み、近くの大人に助けを求めてほしいという想いから、10月を防犯月間として様々な活動をし、メディアなどで発信しました。



2 今年度の活動

実行委員会では、地域企業や学校などに協力してもらい、「町内向け防犯教室」、「親子で防犯教室」、「子どもがお店に駆け込む防犯訓練」、「店舗向け防犯教室」、「子まもりハロウィン」、「ポスター・標語コンクール」を実施しました。

荒町市民センターでは、若林警察署・株式会社全日警を講師に、町内向け防犯教室「犯罪から地域を守ろう！」を開催しました。若林警察署からは最近の不審者の傾向、遭遇した場合の対応、特殊詐欺、交通事故についてのお話を、株式会社全日警からは防犯機器の紹介や日頃の業務から気づいたこと等警備のお話をしてもらいました。



3 成果と課題

今年度、各機関で協力し、「地域で力を合わせて犯罪を未然に防ごう」という大きなつながりが出来ました。こうしたつながりこそが安全な地域を作るうえで大切だということが分かりましたが、今年度の活動から大人目線と子ども目線にずれがあることや訓練中の安全確保など気付いたことも多くありました。また、巧妙化する犯罪に対処するためには新しい情報を得ることが大事だという事も分かり、活動の継続の必要性を感じました。



4 今後の展望

今後も地域の機関がそれぞれの強みを生かしながら、つながりを継続し、安全安心なまちになるよう活動していきたいと思います。また、この活動はどの地域でも可能であることを発信していき、全市的な安全なまちづくりに貢献していきたいと考えています。

